

下水処理場運転管理状況表 (令和6年2月分)

下水道施設課

項 目		単位	中 部 下水処理場	南 部 下水処理場	三 重 下水処理場	東 部 下水処理場	西 部 下水処理場	合計	
流 入 下 水 量		m ³	-	733,367	176,635	301,480	2,053,830	3,265,312	
流 入 下水の 水 質 状 況 (平均)	p H		-	7.1	7.4	7.5	7.4		
	水 温	℃	-	19.3	16.0	18.3	19.5		
	S S	mg/L	-	260	274	287	240		
	B O D	mg/L	-	235	162	273	207		
放流水 の 水 質 状 況 (平均)	pH	実測値平均	-	7.1	6.7	7.5	6.7		
		排 水 基 準	-	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6		
	水 温	実測値平均	℃	-	20.3	18.0	20.5		20.7
		S S	実測値平均	mg/L	-	4	2		2
	排 水 基 準		mg/L	-	40	40	40		40
	B O D	実測値平均	mg/L	-	3.0	2.1	1.9		1.6
		排 水 基 準	mg/L	-	平15	平15	平14	平15	
	大腸菌 群 数	実測値平均	個/cm ³	-	26	3	2	11	
排 水 基 準		個/cm ³	-	平3,000	平3,000	平3,000	平3,000		
主 要 薬 品 購 入 量	次 亜 塩 素 酸 ソ ー ダ	kg	-	10,830	5,710	5,100	24,080	45,720	
	苛 性 ソ ー ダ	kg	-	0	0	0	0	0	
	消 石 灰	kg	-	0	0	39,380	0	39,380	
	塩 化 第 2 鉄 液	kg	-	0	0	30,990	0	30,990	
脱 水 ケ ー キ 量 (沈 砂 込)		t	-	609	151	295	1,603	2,658	

※中部下水処理場は令和5年10月より水処理を停止しています。

詳細データは、下水道施設課により公開します。又、1年間のデータは毎年度水質管理年報に記載しています。

平:日間平均値

用語の説明

pH 水素イオン濃度

液体が、酸性かアルカリ性かを示す数値です。中性は、pHが7です。

BOD 生物化学的酸素要求量

水中の汚染物質(有機物)は微生物によって無機物とガスに分解されますが、この際に微生物が消費する酸素量をmg/lで表したものです。この数値が大きいほど水はよごれています。

SS 浮遊物質

水中に浮遊する微小固形物のことで、“濁り”の原因です。1リットル中に含まれる重量をmg/lで表したものです。

大腸菌群

大腸菌群それ自体は無害ですが、病原性細菌より抵抗性が強く検出が容易であるため、し尿汚染の指標として重要視されています。1立方cm中に含まれる数、個/cm³で表します。

排水基準について

下水道法第8条 政令6条により基準値が決められています。

また、BOD、SSの排水基準については、県条例および地元協定で、より厳しい基準があります。

中部、南部下水処理場については、県条例の排水基準があります。(長崎県条例第64号)

東部、西部下水処理場については、地元との協定による排水基準があります。

これらの基準値を表に記載しております。

下水道法第21条(政令12条)により、カドミウム等の検査をする精密試験については、年2回以上検査することになっています。